

第5回けいはんなビジネスメッセ出展

7月22日 於 けいはんなプラザ

㈱オージーファイン 小川 保弘

渉外連携委員会の最初の事業として、新産業に関する情報の収集と、機青連のものづくりの技術力のPRを目的に、7月22日にけいはんなプラザで開催されました第5回けいはんなビジネスメッセに機青連のブースを出展しました。けいはんな地域には、大学や研究機関、企業の技術開発部門が多く立地しており、この度の第5回けいはんなビジネスメッセでは、「環境・エネルギー、ものづくり・ICT、光、医療・健康・福祉」をテーマに、約120の企業・大学・研究機関が出展しました。

今回の出展では、機青連の『響創力』をテーマに、機青連の活動や連携力を来場者にアピールするパンフレットと展示パネルを製作し、機青連の活動と会員企業の技術力をPRしました。また、会場のエントランスには主催者のご好意で入り口正面に特設展示スペースをいただき、共同製作品の五重塔と鉾の展示も行いました。研究開発企業の技術紹介が多い中で機青連の展示物は目を引いたようで、来場者やほか出展者からの反応もよく、機青連の連携活動に興味を持っていただけたようでした。また、会場では会員企業の株式会社ナンゴ様が自社のプレゼンテーションをされ、客席には多くの会員の方の顔も見ることが出来ました。

今回の出展のため、五重塔を普段展示されているパルスプラザから運搬する必要があり、幹事の協力のもと無事に移動することが出来ました。運搬の際にあらためて間近で五重塔を見た若手幹事メンバーは「初めてゆっくり見る機会であったのもあり、10年前に諸先輩方の思いと技術力、こだわりに感動した」と、その重厚で精巧なつくりに驚いていました。また、今回の出展にあたり、機青連の『響創力』をテーマに出展とパンフレットづくりを行ないましたが、原稿をつくるためにこれまでの製作物に関し多くの先輩方から情報提供をいただき、過去の機青連の活動について知るきっかけにもなりました。出展を担当した幹事からは、会場には自社にとって今後必要になりそうな技術を展示しているブースも出ており、参考になったという感想も聞かれました。初めて出展する展示会ではありましたが、当初の目的を達成することができ、有意義な事業となったことを嬉しく思います。

